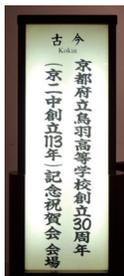


平成二十五年十一月三日（日・文化の日）に、ホテルグランヴィア京都「古今の間」において、鳥羽高校創立三十周年（京二中創立百十三年）記念祝賀会が開催されました。

御来賓として、開校当時は京都府副知事として鳥羽高校設立に御尽力くださいました、野中広務先生、荒巻禎一先生をお迎えし、歴代校長先生、PTA関係者、京二中鳥羽高校同窓会員、歴任及び現職の教職員、総勢約二百名の出席により、盛大に執り行われました。

記念祝賀会は、毎年開催している同窓会懇親会も兼ねており、開宴の前には、同窓会員約五十名が出席し、総会が行われました。

また、記念祝賀会に先立ち、十月三十一日（木）、国立京都国際会館大会議場（メインホール）において、記念式典が開催され、同窓会員も多数出席しました。



会場案内



佐々木利功氏（京二中第 35 期生）のスピーチ



内田昌一名誉会長の乾杯挨拶



山内健也会長の挨拶



会場風景



華道園芸部生徒による呈茶風景（記念式典会場前ロビー）
——平成 25 年 10 月 31 日 国立京都国際会館——

同窓会長御挨拶

京二中鳥羽高校
同窓会会長

山内 健也

同窓会長として、早一年が過ぎました。学校の先生方、同窓会役員の方々のお助けを頂戴しながら、無事に初めの一年を務めさせていただいたことを、先ずお礼申し上げます。

昨年は鳥羽高校創立三十周年にあたり、学校では記念式典・祝賀会が執り行われました。同窓会が、京二中から鳥羽高校へ引き継がれる過程にある中で迎えた三十周年は、学校設立に至る経緯や、設立以前から今日に至るまでに、学校に係る多くの方々の思いと、働きが有ったことを振り返り、三十年では収まらない鳥羽高校の歴史を知ることができた意義深いものでした。

また、昨年に開設された「京二中鳥羽高校同窓会」ホームページは、広く同窓会の活動を知っていただくと共に、同窓会員と同窓会と学校とを繋ぐコミュニケーションツールとして、徐々にその役目を果たしつつあります。学年幹事の方々はじめ、今後さらに多くの方のお役に立てていただければ幸いです。

鳥羽高校卒業生は、一万人を超えます。多くの方に支えられながら積み上げてきた歴史と伝統を、これからも鳥羽高校の門を通う人達が更に積み上げ、厚みのあるものとして次に伝えられることを願い、同窓会として母校の活躍を応援したいと思えます。



鳥羽は三十歳にあらず

京二中鳥羽高校同窓会顧問
須原 洋次

昭和五十九(一九八四)年春に開校した本校は、三十周年を迎え、昨秋、記念式典及び祝賀会を盛大に行いました。京二中創立から百十三年目にあたります。記念事業の実施に際しまして、京二中鳥羽高校同窓会、あるいは卒業生の皆様から過分なる御支援御厚志をいただきましたことを御報告申し上げますとともに、深く感謝申し上げます。

また、晩秋の頃には、関東同窓会が東京で開催され、山内会長とともに出席させていただきました。京二中卒の大先輩の皆様や鳥羽高校卒業生らとともに楽しい一時を過ごすことができ、大きな喜びを感じました。

年が明けて一月末日に、京二中第四十九期卒業生で同窓会名誉会長の内田昌一さんから掲示板を御恵贈いただきました。掲示板は、校門付近に九条通りに面して設置され、「京二中と鳥羽高校」と題した学校沿革史が刻まれています。卒業生の皆様も、近くにお越しの際は、是非御覧いただきたいと思えます。

さらに、同日、大島渚監督作品であるドキュメンタリー映画「KYOTO MY MOTHER'S PLACE」の上映会が同窓会の御支援により開催され、監督が切り取った京都の「コマ」コマに、生徒たちはさまざまな想いを抱きながら鑑賞させていただきました。

本年の鳥羽高校三十周年記念事業は、名実ともに、そして過去はもちろん、現在、未来においても、鳥羽高校が京二中の学びを継承する学校であることを再認識させてくれました。鳥羽高校の教育は、決して三十年の歴史ではなく、あきらかに百十三年の伝統に培われたものであります。学びの継承は、多くの卒業生の志に依拠しています。卒業生の皆様の御健康と御多幸を祈念しますとともに、今後とも本校の教育活動に有形無形の御支援をいただきますようお願い申し上げます。

京二中鳥羽高校同窓会規約

第一章 総則

第一条 本会は、京二中鳥羽高校同窓会と称し、その本部を京都府立鳥羽高等学校内に置く。

第二条 本会は、会員相互の友誼を深め、母校の発展に貢献することを目的とする。

第二章 会員

第三条 本会は、下記の会員をもって構成する。

一 正会員

* 京都府立京都第二中学校卒業生

* 京都府立鳥羽高等学校全日制卒業生

* 両校に在学した者で、会員の紹介により理事会が入会を承認した者

二 特別会員

両校現旧教職員、または理事会の推薦する者

第四条 会員は、住所、氏名、その他名簿記載事項に変更のあった場合は、本会に通知しなければならない。

第三章 役員

第五条 本会に下記の役員を置き、任期は各二年とし、重任をさまたげないものとする。

一 名誉会長

会員の中から理事会の議を経て会長が推挙する。

二 会長

正会員の中から一名を理事

会が推挙し総会で選出する。

三 副会長

両校ごとの正会員の中から若干名を会長が指名する。

四 理事

両校ごとの正会員及び特別会員の中から若干名を、また、ほかに母校の現職員の特別会員の中から幹事会の推薦によって会長が委嘱する。

五 幹事

正会員の中から原則として卒業年度ごとに二名を選出する。

六 監事

正会員の中から二名を会長が指名する。

七 顧問

母校現職校長を推し、また、会員の中から会長が推挙する。

第六条 役員の仕事は次のとおりとする。

一 名誉会長及び顧問は、会務運営について必要な助言を与える。

二 会長は、本会を代表し会務を統括する。また、総会、理事会、幹事会を招集してその議長となる。

三 副会長は、会長を補佐し会長に事故ある時は代行する。

四 理事は、理事会に出席して

会務を協議、執行する。理事のうち、会長の指名する若干名で本会の庶務会計に関する日常事務を担当する。

五 幹事は、その卒業年度の会員の連絡に当り、また、幹事会に出席し、理事会の決議に基づき会務を担当する。

六 監事は、会計に関する事項を監査する。

第四章 事業

第七条 本会は、その目的を達成するために、下記の事業を行う。

一 総会

毎年、京都市において開催する。必要のある場合、随時臨時総会を開く。

二 理事会、幹事会

必要なきに開く。理事会において適切と認められる事業。

三

第八条 本会の経費は、会費、寄付金、事業収益金、財産収益金、その他をもって、これにあてる。

第九条 正会員は、卒業時に終身会費を納入する。その額は理事会において定める。

第十条 総会及び各種集会に要する経費は、そのつとこれを定め、原則として出席者から徴収する。

第十一条 本会の会計年度は、毎年四月一日に始まり、翌年三月三十一日に終わる。

第十二条 会計及び事業報告は、総会においてこれを行う。

第十三条 会員の多数存在する地方に本会支部を設けることができる。

第十四条 支部は、その代表者より支部会員の名簿、役員の名簿並びに会務概況を本部に報告し、常に本部との連絡を保たなければならない。

第十五条 規約は、理事会の決議によってこれを変更することができるが、次の総会において、その承認を得なければならない。

第十六条 昭和六十一年度卒業の正会員の終身会費は、三〇〇〇円とする。

第十七条 本規約は、昭和六十二年四月一日から実施する。

第五章 会計

第十八条 本会の経費は、会費、寄付金、事業収益金、財産収益金、その他をもって、これにあてる。

第十九条 正会員は、卒業時に終身会費を納入する。その額は理事会において定める。

第二十条 総会及び各種集会に要する経費は、そのつとこれを定め、原則として出席者から徴収する。

第二十一条 本会の会計年度は、毎年四月一日に始まり、翌年三月三十一日に終わる。

第二十二条 会計及び事業報告は、総会においてこれを行う。

第二十三条 会員の多数存在する地方に本会支部を設けることができる。

第六章 支部

第二十四条 支部は、その代表者より支部会員の名簿、役員の名簿並びに会務概況を本部に報告し、常に本部との連絡を保たなければならない。

第二十五条 規約は、理事会の決議によってこれを変更することができるが、次の総会において、その承認を得なければならない。

第二十六条 昭和六十一年度卒業の正会員の終身会費は、三〇〇〇円とする。

第二十七条 本規約は、昭和六十二年四月一日から実施する。

第二十八条 本会の経費は、会費、寄付金、事業収益金、財産収益金、その他をもって、これにあてる。

第二十九条 正会員は、卒業時に終身会費を納入する。その額は理事会において定める。

第三十条 総会及び各種集会に要する経費は、そのつとこれを定め、原則として出席者から徴収する。

第八章 附則

第三十一条 昭和六十一年度卒業の正会員の終身会費は、三〇〇〇円とする。

第三十二条 本規約は、昭和六十二年四月一日から実施する。

京二中鳥羽高校 同窓会役員名簿

役職	期	氏名	役職	期	氏名
顧問	京二中	須原 次	理事	京二中 46	山 寛
名誉会長	京二中 49	須内 昌	理事	京二中 47	高 博
会長	京二中 1	山内 健	理事	京二中 48	向 信
副会長	京二中 45	山内 和	理事	京二中 15	那 靖
副会長	京二中 51	國九 扶	理事	京二中 1	市 久
副会長	京二中 1	奈奈 道	理事	京二中 3	川 一
副会長	京二中 3	佐 弘	理事	京二中 1	口 己
副会長	京二中 5	佐 和	理事	京二中 3	田 雅
副会長	京二中	岩 也	理事	京二中	内 伊
副会長	京二中	佐 紀	理事	京二中	谷 隆
副会長	京二中	岩 之	理事	京二中	藤 隆
副会長	京二中	岩 隆	理事	京二中	谷 隆

平成 25 年度卒業生 同窓会幹事紹介

1 組	村田 明	佳音	山下 紗	代子
2 組	山本 かの	碧矢	山本 千	織
3 組	西留 西	拓矢	西留 堅	渡
4 組	大西 小	峻平	福田 有	季
5 組	金子 福	代枝	勝又 瀬	拓郎
6 組	平野 祥	浩枝	柳健 一	郎
7 組	◎尾崎 浩	枝人	○山 山	面
8 組	尾崎 浩	枝人	山 山	面
9 組	尾崎 浩	枝人	山 山	面

◎は学年代表幹事、○は学年副代表幹事

鳥羽高校創立30周年(京二中創立113年)記念式典 御支援ありがとうございました。

平成25年10月31日(木)、国立京都国際会館大会議場(京都市左京区宝ヶ池)において、山内修一京都府副知事様をはじめ、行政関係者、学校関係者など多くの御来賓の皆様、そして同窓会、PTAの皆様をお迎えし、全校生徒を含む総勢約1,300名の出席のもと、鳥羽高校創立30周年(京二中創立113年)記念式典を開催することができました。京二中鳥羽高校同窓会の皆様には、多大なる御支援を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

開式前には会場前ロビーでの華道園芸部による呈茶、式典では、吹奏楽部の記念演奏、放送部による京二中・鳥羽高校の歴史紹介、披講研究部による冷泉流披講「秋の歌会」、バトントワリング部記念演技、そして、NHKチーフアナウンサーで解説委員の刈屋富士雄氏による「表現する力」と題した記念講演を滞りなく行うことができました。

同窓会の皆様をはじめ、多くの方々が温かく見守ってくださる中、限られた部活動ではありましたが、日ごろの練習の成果を発表することができました。誠にありがとうございました。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

鳥羽高校校長 須原 洋次



吹奏楽部生徒による記念演奏



披講研究部の生徒による
「冷泉流披講『秋の歌会』」

関東・京二中鳥羽同窓会の御紹介

関東・京二中鳥羽同窓会は、毎年秋に東京で総会を開催しています。昨年も11月16日(土)にJR東京駅八重洲口近くの「ローズアンドクラウン」に集まり、近況報告など楽しい時間を過ごしました。京都からは山内健也同窓会長、須原校長が出席しました。

詳細は、ホームページを御覧ください。

ホームページ URL <http://kntk2ctoba.blog135.fc2.com/>
メールアドレス knt.k2c.toba@gmail.com

昨年9月、京二中鳥羽高校同窓会ホームページを開設しました。

このホームページは、同窓会員(同窓会)と鳥羽高校とが、より身近に交流できる環境が必要であることから、情報交換の手段として開設いたしました。会員の皆さんが母校と同窓会の活動へ関心を寄せられ、積極的にかかわっていただくことへの一助となるよう、これからも発展させてまいります。

是非ご覧ください。

ホームページ URL <http://www.kyo2toba-dosokai.jp>

京二中鳥羽高校同窓会

〒601-8449 京都市南区西九条大町1 TEL (075) 672-6788 FAX (075) 691-7448